



第 20 回 佐賀県理科・化学教育研究発表会を開催

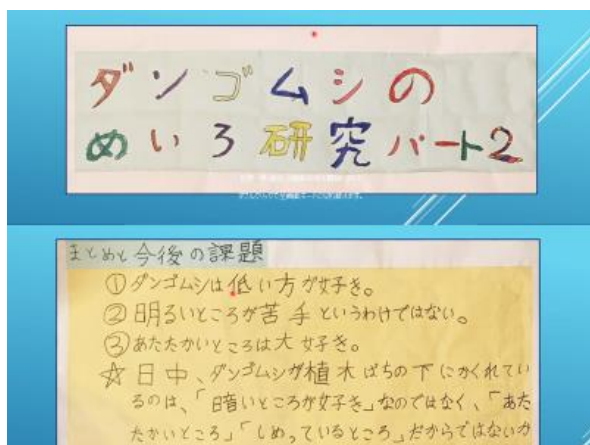
【概要】

令和 3 年 12 月 11 日（土）に「第 20 回 佐賀県理科・化学教育研究発表会」を開催しました。本研究発表会は化学部門 鯉川 雅之 教授が運営事務局となり関連の化学部門教員の協力のもとに開催したもので、小学生から大学生までの幅広い世代の児童・生徒が、自ら取り組んできた科学研究成果の発表を通じて活発な研究交流を行いました。

【本文】

小学生から大学生までの幅広い世代を対象として、児童・生徒が自ら取り組んできた科学研究の成果発表を通じて、世代の枠を超えた研究交流により佐賀県の理科・化学教育の活性化を図ることを目的とした研究発表会である、「第 20 回佐賀県理科・化学教育研究発表会」を、令和 3 年 12 月 11 日（土）にオンライン方式で開催しました。本研究発表会は、化学部門 鯉川 雅之 教授が運営事務局となり、化学部門関連教員の協力のもとに、日本化学会九州支部化学教育協議会および佐賀県理科・化学教育懇談会の主催で行われたものです。

コロナ禍による初めてのオンライン開催ということもあり、小中学生の参加者が少なめになりましたが、小学校から大学まで合わせて 15 件の研究発表が行われました。小学校の部の発表では、身近な現象や疑問を解決しようと取り組んだ元気あふれる発表が行われました。高校の部では、探究心溢れる優秀なプレゼンテーションが行われただけでなく、お互いの研究を理解しようとする高校生同士での活発な質疑応答が行われました。オンライン開催ではありましたが、堅実な研究交流の成果を得て、盛況のうちに閉会しました。



参考：

第 20 回佐賀県理科・化学教育研究発表会ホームページ

<http://wizard.chem.saga-u.ac.jp/rika/>